

平成21年3月期 第3四半期決算短信

平成21年2月13日

上場取引所 東

上場会社名 日本ピグメント株式会社

コード番号 4119 URL <http://www.pigment.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 浅羽 幸夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役(総務部経理部担当) (氏名) 上野 章

TEL 03-3258-1412

四半期報告書提出予定日 平成21年2月13日

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第3四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|--------|-----|-------|-----|-------|-----|--------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 21年3月期第3四半期 | 33,594 | | 619 | | 598 | | 281 | |
| 20年3月期第3四半期 | 34,236 | 5.5 | 1,283 | 3.7 | 1,243 | 3.3 | 758 | 13.7 |

| | 1株当たり四半期純利益 | | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 | |
|-------------|-------------|---|--------------------|---|
| | 円 | 銭 | 円 | 銭 |
| 21年3月期第3四半期 | 17.88 | | | |
| 20年3月期第3四半期 | 48.26 | | | |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | | 純資産 | | 自己資本比率 | | 1株当たり純資産 | |
|-------------|--------|---|--------|---|--------|---|----------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 | 銭 |
| 21年3月期第3四半期 | 25,495 | | 9,518 | | 35.2 | | 570.64 | |
| 20年3月期 | 28,084 | | 10,233 | | 34.3 | | 613.09 | |

(参考) 自己資本 21年3月期第3四半期 8,972百万円 20年3月期 9,641百万円

2. 配当の状況

| (基準日) | 1株当たり配当金 | | | | |
|------------|----------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 年間 |
| 20年3月期 | | | | 11.00 | 11.00 |
| 21年3月期 | | | | | |
| 21年3月期(予想) | | | | | |

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 有

急激な経営環境の変化により平成21年3月期の業績予想の修正を余儀なくされたことから、当期の期末配当金は、現時点では未定といたします。

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|--------|------|------|------|------|------|-------|------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 |
| 通期 | 38,900 | 16.7 | 50 | 97.2 | 30 | 98.3 | 10 | 98.9 | 0.63 |

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 社(社名)) 除外 社(社名))

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

[(注) 詳細は、3ページ[定性的情報・財務諸表等]4.その他をご覧ください。]

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの
会計基準等の改正に伴う変更 有
以外の変更 無

[(注) 詳細は、3ページ[定性的情報・財務諸表等]4.その他をご覧ください。]

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|--------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 21年3月期第3四半期 | 15,758,994株 | 20年3月期 | 15,758,994株 |
| 期末自己株式数 | 21年3月期第3四半期 | 36,394株 | 20年3月期 | 33,570株 |
| 期中平均株式数(四半期連結累計期間) | 21年3月期第3四半期 | 15,723,901株 | 20年3月期第3四半期 | 15,727,330株 |

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

・上記に記載した予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米国発の金融危機が实体经济に波及するなか、急激な円高進行もあって、内外需ともに急速に悪化する展開となっております。

当業界におきましては、この世界的な景気低迷のなか、主要ユーザーである自動車業界をはじめとして、情報家電、住宅関連などの各分野での生産調整に伴い需要が急速に減少しており、今後更なる環境の悪化が懸念される状況です。

こうしたなか当社グループでは、引き続き拡販に努めるとともに更なるコスト削減、生産体制の見直し、生産性向上に取り組んでまいりましたが、あまりに急速な需要減少の影響が大きく、原材料価格の上昇もあって、収益面では大変厳しい状況となりました。このような結果、当第3四半期連結累計期間の当社グループの売上高は33,594百万円となり、経常利益は598百万円、四半期純利益は281百万円となりました。

当社グループ主要部門の営業の概況は次のとおりであります。

(樹脂コンパウンド部門)

当部門においては、自動車関連、家電を中心とする主要ユーザーの大規模な生産調整により内外需ともに急速に落ち込んでおります。このような結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は27,289百万円となりました。

(樹脂用着色剤部門)

当部門におきましても、主要ユーザーである自動車関連をはじめとして、家電、日用品などの需要が大幅に落ち込み、医療・繊維の分野は増加したものの、取扱量、収益面ともに予想を大きく下回る結果となりました。このような結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は4,105百万円となりました。

(加工カラー部門)

当部門は、既に市場自体が成熟しており、今後の高い成長が望めなくなっております。こうしたなか、自動車関連の大幅な落ち込みに加え、建材関係向けの不振も続き厳しい事業環境となっております。このような結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は2,071百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前期末と比べ2,589百万円減少して25,495百万円となりました。この主な要因は、受取手形及び売掛金が994百万円、棚卸資産が593百万円それぞれ減少したことなどによるものです。

負債は、前期末と比べ1,874百万円減少して15,976百万円となりました。この主な要因は、支払手形及び買掛金が873百万円、借入金など有利子負債が200百万円それぞれ減少したことなどによるものです。

純資産は、前期末と比べ714百万円減少して9,518百万円となりました。この主な要因は、その他有価証券評価差額金が288百万円、為替換算調整勘定が475百万円それぞれ減少したことなどによるものです。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における業績の進捗などを勘案し、業績予想の見直しを行った結果、平成20年11月13日に公表しました平成21年3月期の連結・個別の業績予想を修正いたしました。なお、当該予想に関する詳細は、本日(平成21年2月13日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

また、業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものです。実際の業績には今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第3四半期連結会計期間末の貸倒引当率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

固定資産の減価償却費の算定方法

固定資産の年度中の取得等の見積りを考慮した予算に基づく年間償却予定額を期間按分する方法によっております。なお、減価償却の方法として定率法を採用している固定資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の算定に関しては、加味する加減算項目等を重要なものに限定する方法によっております。繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ一時差異等の発生の状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予想やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

(会計基準等の改正に伴う変更)

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号平成19年3月14日)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号平成19年3月14日)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

通常の販売目的で保有する棚卸資産については、従来、主として総平均法による原価法によっておりましたが、第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号平成18年7月5日)が適用されたことに伴い、主として総平均法による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)により算定しております。

これにより、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は、それぞれ84,872千円減少しております。

5.【四半期連結財務諸表】
 (1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

| | 当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日) | 前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日) |
|-------------|--------------------------------|--|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 2,239,675 | 2,128,992 |
| 受取手形及び売掛金 | 7,588,967 | 8,583,831 |
| 製品 | 1,594,695 | 1,918,569 |
| 原材料 | 1,407,547 | 1,685,453 |
| 貯蔵品 | 39,504 | 31,292 |
| その他 | 442,208 | 375,211 |
| 貸倒引当金 | 7,826 | 6,904 |
| 流動資産合計 | 13,304,773 | 14,716,446 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 3,995,131 | 4,274,804 |
| 土地 | 3,511,700 | 3,530,615 |
| その他(純額) | 1,895,908 | 2,044,701 |
| 有形固定資産合計 | 9,402,740 | 9,850,121 |
| 無形固定資産 | 61,851 | 47,169 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 2,259,293 | 3,069,532 |
| その他 | 544,114 | 485,419 |
| 貸倒引当金 | 77,573 | 83,855 |
| 投資その他の資産合計 | 2,725,834 | 3,471,097 |
| 固定資産合計 | 12,190,426 | 13,368,387 |
| 資産合計 | 25,495,199 | 28,084,834 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 6,691,752 | 7,565,407 |
| 短期借入金 | 4,433,004 | 4,002,866 |
| 未払法人税等 | 66,975 | 301,587 |
| 賞与引当金 | 142,762 | 266,385 |
| その他 | 1,180,675 | 1,364,458 |
| 流動負債合計 | 12,515,169 | 13,500,705 |
| 固定負債 | | |
| 社債 | 252,320 | 337,440 |
| 長期借入金 | 2,432,046 | 3,019,706 |
| 繰延税金負債 | 590,579 | 825,895 |
| 役員退職慰労引当金 | 186,275 | 167,471 |
| 固定負債合計 | 3,461,220 | 4,350,512 |
| 負債合計 | 15,976,389 | 17,851,218 |

(単位：千円)

| | 当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日) | 前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日) |
|--------------|--------------------------------|--|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,481,159 | 1,481,159 |
| 資本剰余金 | 1,047,700 | 1,047,779 |
| 利益剰余金 | 6,910,582 | 6,815,062 |
| 自己株式 | 12,396 | 12,158 |
| 株主資本合計 | 9,427,045 | 9,331,843 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 265,754 | 554,434 |
| 為替換算調整勘定 | 720,761 | 245,060 |
| 評価・換算差額等合計 | 455,006 | 309,373 |
| 少数株主持分 | 546,771 | 592,399 |
| 純資産合計 | 9,518,810 | 10,233,616 |
| 負債純資産合計 | 25,495,199 | 28,084,834 |

(2)【四半期連結損益計算書】
【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

| | 当第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日) |
|--------------|--|
| 売上高 | 33,594,766 |
| 売上原価 | 30,758,850 |
| 売上総利益 | 2,835,916 |
| 販売費及び一般管理費 | |
| 人件費 | 864,628 |
| 賞与引当金繰入額 | 126,738 |
| 退職給付費用 | 36,000 |
| 役員退職慰労引当金繰入額 | 18,804 |
| その他 | 1,170,123 |
| 販売費及び一般管理費合計 | 2,216,294 |
| 営業利益 | 619,621 |
| 営業外収益 | |
| 受取利息 | 6,242 |
| 受取配当金 | 46,508 |
| 持分法による投資利益 | 24,491 |
| スクラップ売却代金 | 32,609 |
| その他 | 47,602 |
| 営業外収益合計 | 157,453 |
| 営業外費用 | |
| 支払利息 | 116,105 |
| その他 | 62,042 |
| 営業外費用合計 | 178,148 |
| 経常利益 | 598,926 |
| 特別利益 | |
| 固定資産売却益 | 5,137 |
| 貸倒引当金戻入額 | 5,359 |
| その他 | 2,198 |
| 特別利益合計 | 12,694 |
| 特別損失 | |
| 固定資産除売却損 | 20,910 |
| 投資有価証券評価損 | 62,418 |
| 関係会社株式売却損 | 34,110 |
| 特別損失合計 | 117,439 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 494,181 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 298,575 |
| 法人税等調整額 | 94,217 |
| 法人税等合計 | 204,357 |
| 少数株主利益 | 8,620 |
| 四半期純利益 | 281,203 |

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

| 当第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日) | |
|--|----------------|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 494,181 |
| 減価償却費 | 762,345 |
| 貸倒引当金の増減額(は減少) | 5,359 |
| 退職給付引当金の増減額(は減少) | 54,319 |
| 役員退職慰労引当金の増減額(は減少) | 18,804 |
| 賞与引当金の増減額(は減少) | 123,622 |
| 受取利息及び受取配当金 | 52,750 |
| 支払利息 | 116,105 |
| 関係会社株式売却損益(は益) | 34,110 |
| 投資有価証券評価損益(は益) | 62,418 |
| 持分法による投資損益(は益) | 24,491 |
| 有形固定資産除売却損益(は益) | 15,773 |
| 売上債権の増減額(は増加) | 816,861 |
| たな卸資産の増減額(は増加) | 459,602 |
| 仕入債務の増減額(は減少) | 689,003 |
| 未払消費税等の増減額(は減少) | 17,809 |
| その他 | 515,059 |
| 小計 | 1,406,428 |
| 利息及び配当金の受取額 | 52,750 |
| 利息の支払額 | 114,992 |
| 法人税等の支払額 | 411,341 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 932,845 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | |
| 定期預金の預入による支出 | 487,100 |
| 定期預金の払戻による収入 | 509,100 |
| 投資有価証券の取得による支出 | 7,080 |
| 関係会社株式の売却による収入 | 54,751 |
| 有形固定資産の取得による支出 | 460,629 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 8,393 |
| 無形固定資産の取得による支出 | 16,783 |
| 貸付けによる支出 | 2,650 |
| 貸付金の回収による収入 | 12,291 |
| その他 | 20,595 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | 410,302 |

(単位：千円)

当第3四半期連結累計期間
 (自平成20年4月1日
 至平成20年12月31日)

| | |
|--------------------|-----------|
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | |
| 短期借入れによる収入 | 3,017,679 |
| 短期借入金の返済による支出 | 2,323,946 |
| 長期借入れによる収入 | 550,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | 1,406,062 |
| 自己株式の取得による支出 | 1,249 |
| 自己株式の売却による収入 | 669 |
| 配当金の支払額 | 172,979 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 335,887 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 53,972 |
| 現金及び現金同等物の増減額(は減少) | 132,682 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 1,495,292 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 1,627,975 |

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)
該当事項はありません。

「参考資料」

前第3四半期にかかる財務諸表等

(1) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位:千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日) |
|--------------|--|
| | 金額 |
| 売上高 | 34,236,080 |
| 売上原価 | 30,565,921 |
| 売上総利益 | 3,670,159 |
| 販売費及び一般管理費 | 2,386,962 |
| 営業利益 | 1,283,196 |
| 営業外収益 | 181,690 |
| 営業外費用 | 221,771 |
| 経常利益 | 1,243,115 |
| 特別利益 | 11,029 |
| 特別損失 | 62,049 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 1,192,095 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 470,545 |
| 法人税等調整額 | 39,571 |
| 少数株主損益(減) | 2,125 |
| 四半期純利益 | 758,995 |